

0日頃1週間ほど貸し切りで撮影してもらいました。受ける時は気軽に受けたのですが実際になったら、読みとは大違いで大変な毎日でした。NHKなので温泉地名は鹿登温泉、旅館名は「りよはく」となり嵐溪荘は一文字も出ません。

今回の脚本は小林聡美さんのご主人の三谷幸喜さん、NHK監督清水一彦さんが担当されました。来年の大河ドラマ「新撰組」は脚本三谷幸喜さん、監督清水一彦さんお2人で制作される予定となっているそうで、今回は2人の顔合わせの意味もあったそうです。

今年12月に入って「宮本武蔵」が終了してから年末までの間で6夜連続放送され、その第2夜目の放送が今回のロケのドラマです。皆様ぜひ見てください。その時画面の向こう側には制作に携わった人たちの「思い」や「狙い」を込めたもう一つのドラマがある事を思いながら見ると、面白さもまた格別と思います。

11月近隣RC特別例会案内（記帳受付）

RC名	変更事由	記帳場所
4日（火） 分水	夜例会会	新潟大栄信用組合本店
12日（水） 三条	8日と振り替え	三条信用金庫本店
18日（火） 田上	例会日変更移動例会	田上町商工会館
21日（金） 吉田	夜例会	山岸会計事務所
27日（木） 燕	夜例会	第一グランドホテル

四つのテスト

— 言行はこれに照らしてから —

- | | |
|------------|------------------|
| I 真実かどうか | III 好意と友情を深めるか |
| II みんなに公平か | IV みんなのためになるかどうか |

10月28日例会：卓話 ネットワークみどり緑 代表 関根依智朗様

11月4日例会：8日に振り替え

11月8日例会：（土）3RC合同植樹事業 槻の森運動公園にて 9:00～

11月11日例会：外部卓話 山川洋子様

11月18日例会：卓話 青少年育成市民会議 阿部涼子様

11月25日例会：夜例会 卓話 星野義男会員 於三条ロイヤルホテル 午後7時点鐘

12月2日例会：年次総会

12月9日例会：R財団月間

12月16日例会：クリスマスパーティー

12月23日例会：休会（天皇誕生日）

12月30日例会：休会（年末）



Lend a Hand

会長／山本 賢
幹事／西山 斉
SAA／小林 繁男

三条北ロータリークラブ週報

手を貸そう

例会日
2003. 10. 21
累計 No 823
当年 No 16

国際ロータリー会長 ジョナサンB.マジアベ 第2560地区ガバナー 原 信一
ホームページ <http://www.rotary2560.net>

例会日／火曜日 12:30～13:30
例会場／三条ロイヤルホテル TEL34-8111 FAX34-8114
事務局／三条市西四日町3-15-34 ヒューマン・ハーバー内
TEL35-7160 FAX33-8972
メールアドレス north@sanjo-nrc.org ホームページ <http://www.sanjo-nrc.org>

行事： 「米山月間」卓話「僕の国と留学生活」

米山奨学生 チュドリー、エムディ、ズバエル、アクタル君

ライラ研修終了証書授与

出席： 本日の出席 57名中 35名

先々週の出席率 57名中 48名 84.21%（前年同期78.33%）

先週のメイクアップ： 10月14日 地区増強委員会（GB事務所） 中條耕二さん、大野新吉さん

15日 三条RCへ 青木省一さん、岡田 健さん、小林 満さん、

17日 3RC植樹例会打合 西山 斉さん

17日 指名委員会 樋口金占さん、山上茂夫さん、大野新吉さん

堀川正幸さん、米山忠俊さん、落合益夫さん

山崎 勲さん、木宮 隆さん、山本 賢さん

西山 斉さん

20日 三条南RCへ 石川勝行さん、安田貞夫さん、斎藤 正さん

中條耕二さん、高橋彰雄さん、米山キクエさん

ゲスト： 米山奨学生 チュドリー、エムディ、ズバエル、アクタル君

第3回ライラ研修生 捧 智行君（三之町病院）

会長挨拶： 山本 賢会長



最近寒くなってまいりましたが、この時期からインフルエンザが流行し始めます。インフルエンザとよく症状が似ているのに、今年の2月頃から中国などで大流行したSARSがあります。SARSとは日本語で重症急性呼吸器症候群と言います。症状としては38度以上の急な発熱、咳、呼吸困難感などの呼吸器症状があり、10日間の潜伏期間があります。インフルエンザと区別しやすいようにするため、インフルエンザワクチンを接種することをお勧め致します。ロータリーの皆様も海外出張に行かれる場合ま

たは、海外出張から帰って来られた方との接触には十分注意してください。

話は変わりますが、自殺というのは生きる苦しみからのがれるために、ふっと死の側に移行するということです。それがたやすくできてしまうのは、1個の生命、自分の存在というものが貴重だとか、得がたいものだという実感が薄いからではないでしょうか。かけがえのない命というものへの実感、命の重さに対する感覚が希薄だということを別の言葉に置き換えると、あの酒鬼薔薇少年がつかった「透明な存在である自分」というような表現もできると思います。そこには時代の実感というものが潜んでいると感じます。時代の実感とは自己の生命の重さが感じられないということです。

満州事変にはじまって、太平洋戦争と続いた15年戦争で亡くなった非戦闘員、つまり軍人以外の市民の数は広島、長崎、沖縄戦、東京大空襲などによる巨大な死者の数を合わせても100万人には及ばず、ある統計によると67万2千人だそうです。機関銃の弾も飛んでこなければ空襲もない今日の日本で、年間2万3千人以上も自殺による死者が出て、自殺未遂者はその約4倍の年間10万人にも達するとされています。死者だけでも30年たてば70万人以上になる可能性があります。これは見えない戦争というしかありません。

自殺の流行は世界的風潮です。物質的繁栄を享受し、福祉がゆきとどき、経済大国として世界をリードしている日本のような国で年間2万3千人以上もの自殺者が出ているという事実を忘れてはなりません。

今は本当に平和な時代なのでしょう。ひょっとしたら、私たちは平和という白昼夢のなかにいるだけなのではないでしょうか。

幹事報告：西山幹事

・ネットワークみどり緑より 「須頃郷第2公園」づくり資金へのご協力のお祝い

・三条市青少年育成市民会議より 第14回「小学生の意見発表会」開催のご案内

日時 平成15年11月8日（土）午前9時30分～

会場 中央公民館 大ホール

・三条地域振興事務所より 「第2回ふるさとの森づくり学習会」について

日時 2003年11月16日（日）13：00～

会場 三条燕地域リサーチコア

テーマ「森と水と生き物たち」

・地区大会参加者に日程表を配布しましたが、当日ご自分の車で行かれる等変更のある方は、幹事または事務局までご連絡下さい。

・11月4日の例会は8日（土）の3RC合同植樹例会と振り替えとなります。8日の日程表は次週配布し出欠表を回しますのでよろしくお願いします。

ニコニコボックス： 21日現在累計 376,000円

笹原 壮 玄 君 霜降ですね、夏の日長より日没が2時間早くなりました。2時間本を読むか酒が長

2003年度米山カウンセラー各位 ――― 前略 ―――

「他の米山カウンセラーはこの様な時どうしているのだろう・・・・・・」という声を共有しリアルタイムに情報交換し課題や問題点の改善に役立てましょう・・・・・・という主旨。

早速全国のあちこちより「私は〇〇ロータリークラブ会員の〇〇です。ありがとうございますo rよろしくお願ひしますo rお世話になります」が殺到。中に1通〈中国からの法律を学ぶ奨学生から「日本に存在する同和問題について、あなたの考えを教えてください」と問われ困惑しています〉というものあり。

翌日のメールは一変して〈米山のメールばかりが次から次へと入ってくるo r同じ様な内容ばかりだo r自分のところは止めて欲しいo r辞退します〉が、これまた殺到。

その後、バツタリ来なくなった。

これまたどうしたことだろう。

米山カウンセラーは右往左往しているのです？

会 員 の 声： 画面の向こう側 大竹 保男

みなさんご存じのNHKの大河ドラマは、歴史上の人物をとりあげ毎年一人ずつの生涯を1年かけて毎週日曜日の夜8時のゴールデンタイムに放送しています。いつから放送が始まったのかさだかではありませんが、私の印象に残っている番組では、緒方拳主演の豊臣秀吉、渡辺謙主演の伊達政宗等があります。

同じ人物を取り上げても、テーマ、脚本家、監督、俳優が代わるとドラマの内容は全く違った物になります。画面に向かうと自分が主人公になった気になって、引き込まれて見てしまいます。今年は宮本武蔵が現在進行中で、来年は新撰組が放送されるそうです。

近年テレビでは旅行やグルメの番組が人気で、毎日のように放送されています。当館も時々県内のローカル番組や全国放送される番組の取材を受けるようになり、テレビ画面の向こう側が少し見えるようになりました。取材の声がかかり番組内容を聞くと取材のスタッフや当方の用意する物などをおおよそイメージ出来るようになりました。今年1月にNHKのテレビドラマのロケに使いたいと打診があり気軽にオーケーしました。今年はNHKテレビ放送開始50周年記念の年で、春先から各種の記念番組が放送されています。その一つにオムニバス形式で1話ずつ完結する6本の特別記念ドラマが制作されます。「川いつか海へ」の題名で海の漁師が使うガラス玉が各ドラマをつないで話が進行します。第1話では海の漁師夫婦の話でガラス玉が母の生まれ故郷の山へ運ばれます。第2話の舞台が山の中の川沿いの1軒宿で繰り広げられるお客様（西田敏行）と雇われ主人（渡辺謙）、女将（小林聡美）達の笑いの中に、もの悲しさもあるストーリーとなっています。そのロケ地として6月の2